

入ったよー

今月の新刊(佐々並図書館情報)

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

「俺たちの箱根駅伝 下」 著: 池井戸潤

池井戸潤最新長編! 魂の、継走
10月の予選会が箱根へのラストチャンスだ。故障を克服し、渾身の走りを見せる幸斗に頼み掛かるのは、「箱根の魔物」
幸斗は、明誠学院大学は、箱根路を走ることが出来るのか?

「当選師 正義の御旗」 著: 真山 仁
派閥の瓦解した与党総裁選の先行きは誰にも読めない。ただ一人、「当選師」を除いては。
当選確率99%を誇る選挙コンサルタント、聖達磨。彼を取り巻く次期総裁選。過去の大騒動の可能性を秘めた事件が迫り来る。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今月のわくわく号

2日(火)・16日(火)

※ 活性化センター前 10:40~11:10

佐々並の今

(令和6年6月1日現在)

世帯数	262戸
男性	254人
女性	271人
合計	525人
(前月比)	+2人
65歳以上割合	58.5%

ぎょうじよてい

7月1日(月)~7日(日)
救市環境美化週間
身の回りの環境にいつも以上に
目を配ってみませんか?

7月7日(日)
身近な環境をきれいにする運動
(一部の地区を除く)

7月22日(月)
旭地域小中学校夏休み開始

防災意識を一層高く

季節は6月から7月に移るころです。この時期天気予報等話題になるのは、『梅雨入り』の話が多いように思います。今年は例年より13日、昨年より19日遅く6月17日に梅雨入りしました。梅雨入りが遅れたことにより、農作物等に悪影響が出ているといった話も耳にしています。いずれにしても、私たちの生活は天気(気象)と密接につながっていると考えざるを得ません。
梅雨の時期と言え、大雨による災害にも気を付けなければなりません。こころ佐々並地区の方々に、これまでと大きく変わったことをお知らせしてきたいと思います。

それは、災害時の避難情報をはじめ、市役所からのお知らせ等についての伝達方法が、これまでの有線放送を活用したものから、防災行政無線を活用したものに変更になるということです。文章ではうまく伝わらない部分もあると思いますが、大きく変わったのは、①佐々並地区内に20か所以上設置されていた「屋外拡声器」による放送が廃止され、今後屋外においては、新しく設置された4か所のスピーカーから音声が流れるようになるということです。②宅内には「個別受信機」という機械を設置させていただいております。新しく導入され

加え、防災情報を確実に入手するため、登録がまだの方は、「救市防災メール」や総合アプリ「はぎなび」への登録をご検討いただきたいと思います。これまでの有線放送を活用した伝達方法からは変更になりましたが、災害に備えていただくこと及び避難所に関する情報提供など、住民のみなさんの生命や財産を守ることを目的にしている部分は、何ら変わるものではありません。

私たちは日頃から、災害への備えを怠ってはならないと強く感じています。高齢者や体が不自由な方に対して、いざという時に、必要な支援が行えるように意識付けをしておくことも大切なことだと思います。その一助となるべく、防災行政無線が有効に活用され、住民の安心安全な暮らしにつながることを願っております。

※防災行政無線に関してのご質問は、佐々並支所へお願いいたします。

旭地域敬老会について

コロナ禍のため、4年間開催を控えておりました旭地域敬老会を、今年度は下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせいたします。対象者の方には、後日案内をさせていただきます。お待ちしております。で、多数のご参加をお待ちしております。

日 時: 9月13日(金)
午前10時から
会 場: 旭活性化センター
その他: 式典のみの開催を計画

ささなみふるさとまつり

毎年、ふるさと佐々並に帰省された方を含め、多くの方々をお迎えし開催しております。『ささなみふるさとまつり』ですが、本年度は、

8月11日(日)

開催予定にしております。詳細については後日お知らせいたしますが、花火の打ち上げや福引大会を計画していますので、多数ご来場ください。



五月に田植えをしたと思ったら、早くも今シーズンの草との闘いが始まりました。ちよつと大袈裟かもしれませんが、暇さえあれば草刈機を背負って、いるような気がします。草刈機を動かすには、言うまでもありませんが燃料(混合油)がないと話になりません。作業前にはいつも燃料タンクを満タンにしていますが、汗水流して頑張った作業後には、それを裏付けるかの如く燃料が減っている訳です。トラクターも田植え機も、燃料がなくては動きません。燃料費高騰の折ではありませんが、欠かせない大切なものの間違いありません。
ここからは身勝手な考え方と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、本能のままに書かせていただきます。機械を操作する私たち人間も、軽油やガソリンや混合油こそ使用することはありませんが、エネなどの源となる燃料が必要なのです。その一つがおいしいお米を始めとする食糧であるのは言うまでもありませんが、「お疲れ様です。」の言葉とともに、キンキンに冷えた『〇ー』は、本当にやめられません。でも農業機械とは違って、「燃費」は相当悪いと言わざるを得ないでしょうね。